

# 2025年度 事業計画・収支予算



2025年5月

四国新幹線整備促進期成会



さあ、次は四国の番だ。

## 1. 2025年度事業計画の概要

## 2. 事業内容

- ① 東京大会・要望活動
- ② 署名活動
- ③ 広報啓発活動
- ④ 講演会、勉強会
- ⑤ 連携事業

## 3. 収支計画

# 1 2025年度事業計画の概要

- ▶ 本年は、山陽新幹線の全線開業（新大阪～博多間）50年、国土交通省発足25年と、節目にあたる。
- ▶ 全国各地で新幹線の整備が進み、2023年以降、国の予算策定の方向性を示す「骨太の方針」で基本計画路線に対する方針が新たに示されたものの、四国の新幹線は半世紀を超える今も、基本計画のままである。
- ▶ そのような状況に対し、応援して頂ける周りの皆さまの「次は四国の番だ」との気持ちを改めて国に強くアピールしたい、「形」にしたいとの思いから、2024年より「四国の新幹線の早期実現に向けた署名活動」を開始している。今夏の要望活動に向け、署名活動の一層の広がりを目指し、取組むとともに、要望活動ではお預かりした民意を国に示したい。
- ▶ あわせて、四国の新幹線に対する正確な知識を伝え、若年層をはじめとした幅広い世代へアプローチするとともに、志を同じくする基本計画路線の仲間と引き続き連携し機運醸成に取り組み、四国新幹線の整備計画への格上げ、及び整備予算の拡充を求める中央要望を強化する。

## 東京大会・要望活動の実施

- ▶ 「第7回 四国新幹線整備促進期成会 東京大会」を開催し、政府・中央での理解促進と機運醸成を図る。
- ▶ 四国の新幹線の整備計画への格上げに向けた法定調査の実施や予算の拡充など、新幹線整備の仕組みの抜本的改革について、国など関係機関に対する要望活動を精力的に展開する。
- ▶ 基本計画路線の整備計画格上げに向けて取り組む全国各地の団体との協働による要望活動等の実施を検討する。

## 署名活動の実施、中央への提出

- ▶ 2024年6月より実施している「四国の新幹線早期実現に向けた署名活動」の取り組みをより多くの方にご支援いただけるよう周知活動に努めるとともに、2025年夏の要望活動時に国へ提出する。

## 広報啓発活動の実施

- ▶ 四国の新幹線応援キャラクター「つなぐん」を当期成会でも引き続き活用するとともに、イベント等で他団体等にも活用いただくことで四国の新幹線を身近に感じていただく機会を設ける。
- ▶ 鉄道系ユーチューバーや若者に人気のインフルエンサー等、説得力や影響力のあるインフルエンサーを活用した広報活動を展開する。【四県連携費活用予定】
- ▶ 広く一般の方々に訴求することができるSNSを活用し、引き続き公式XやYouTubeを運用する。
- ▶ イベント等で活用できるノベルティグッズや広報啓発グッズを作成する。【四県連携費活用予定】

## 講演・意見交換・勉強会の実施

- ▶ 企業や団体、学校等要望があった場所へ出向き、出張講演等を行う。

## 2 事業⑤連携事業

### 連携事業の実施

- ▶ 四国の新幹線の必要性・効果等に対する理解促進や、その早期実現に向けた機運醸成に資する趣旨の事業に対して必要な申請を行った団体に助成金を交付する。

#### 【助成金の概要】

対象者	四国内で活動を行う2名以上で構成する団体、企業、地域のグループ、特定非営利活動法人等。 ただし、以下の団体を除く。 (1) 徳島県四国新幹線導入促進期成会 (2) 香川県JR四国線複線電化・新幹線導入期成同盟会 (3) 愛媛県新幹線導入促進期成同盟会 (4) 高知県鉄道高速化促進期成同盟会
対象事業	四国の新幹線の必要性・効果等に対する理解促進や、その早期実現に向けた機運醸成に資するもの 例) 有識者による講演会、シンポジウム等の開催 / 四国の新幹線をPRするイベント等の実施 四国の新幹線をPRする広報啓発活動の実施 その他、四国の新幹線の理解促進や、その早期実現に向けた機運醸成に資すると期成会会長が認めるもの
対象経費	広告宣伝費 / 人件費(助成対象事業のための臨時的な雇用に係るものに限る。) 謝金(講師等に対する謝礼金) 旅費 / 消耗品費 / 保険料 / 役務費(通信運搬費、広告料及び手数料など) / 委託料(作成委託料及び調査委託料など) / 使用料及び賃借料(施設使用料及び機材借上料など) / 備品購入費(事業実施に必要不可欠と認めるもの) 上記のほか、特に必要と認められる経費
助成額	助成金の額は、助成対象経費に3分の1を乗じて得た額で上限を15万円とする。ただし、予算に達し次第終了とする。

## 収入の部

(単位：千円)

科目	2024年度予算(A)	2025年度予算(B)	増減 (B-A)	概要欄
前年度繰越	6,615	3,418	▲ 3,197	—
年度負担金(会費)	4,580	4,580	0	4 県各900/商工会議所連合会各100/四経連100/商工会連合会各30/中小企業団体中央会各30/経済同友会各30/観光協会各30
四県連携費	2,000	2,450	450	徳島県612.5/香川県612.5 愛媛県612.5/高知県612.5
合計	13,195	10,448	▲ 2,747	—

## 支出の部

(単位：千円)

科目	2024年度予算(A)	2025年度予算(B)	増減 (B-A)	概要欄	
事業費	東京大会・要望活動	3,500	3,500	0	
	署名活動	1,000	1,000	0	
	講演・意見交換・勉強会	100	100	0	
	広報啓発活動	4,000	3,450	▲ 550	
	連携事業	600	600	0	
(事業費計)	9,200	8,650	▲ 550		
事務費・通信費	200	200	0		
次年度繰越	3,795	1,598	▲ 2,197		
合計	13,195	10,448	▲ 2,747		